

令和元年度 福島県
「大学生の力を活用した集落復興支援事業」
喜多方市高郷町本村地区
実証実験報告

獨協大学地域活性化プロジェクト大坪チーム

目次

- 1.はじめに
- 2.今年度の活動方針
- 3.今年度の実証実験
- 4.次年度に向けて
- 5.まとめ

A group of people, including a woman in a red shirt and a man in a white shirt, are standing in a rural landscape. They are looking towards a field of green plants in the foreground and a forested mountain range in the background. The sky is blue with white clouds. A yellow banner is overlaid on the image with the text "1.はじめに".

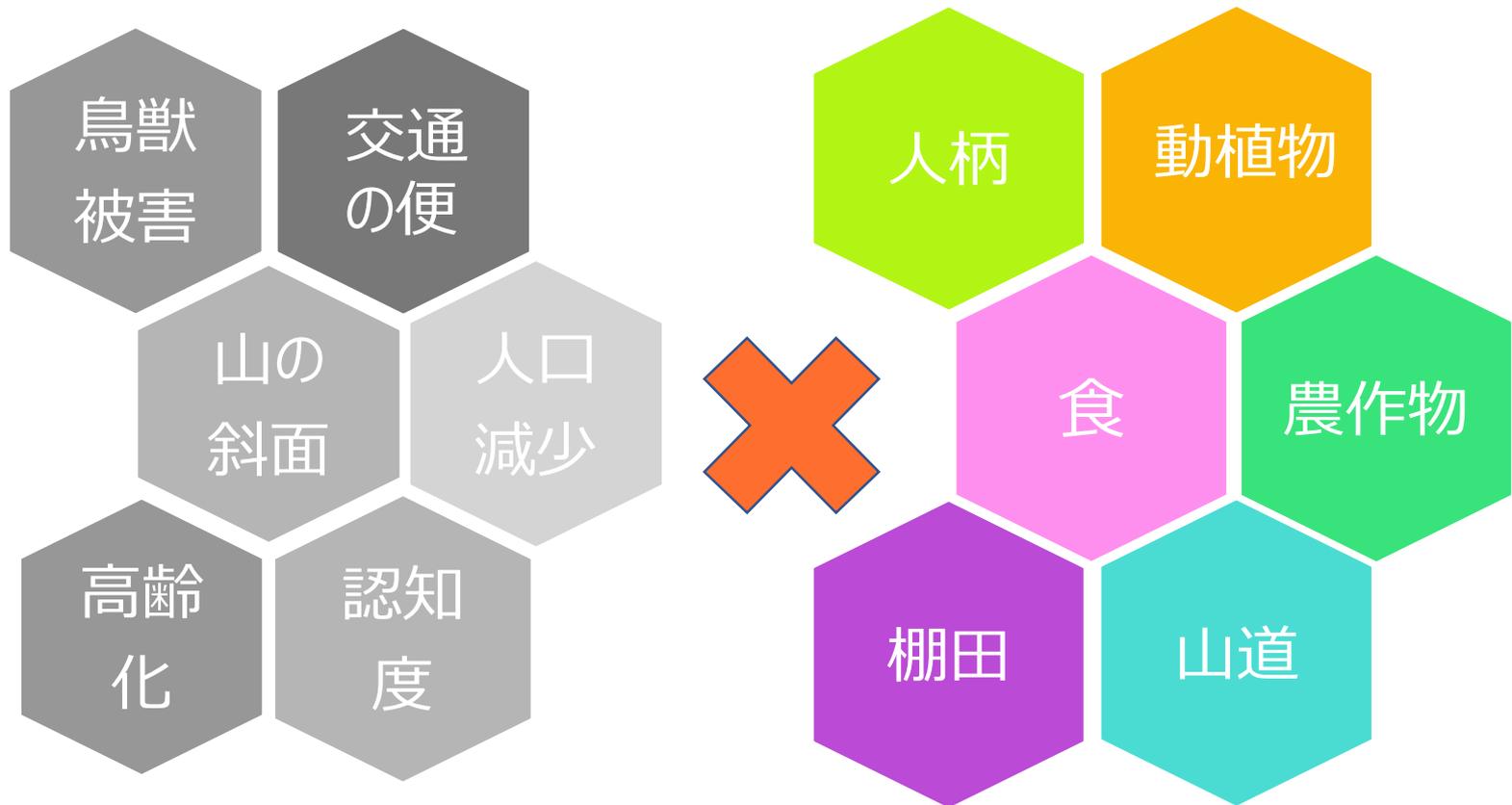
1.はじめに

2.今年度の活動方針



今年度の活動方針

問題点と魅力のコンビネーション



+ 大学生の視点 = 新たな価値を創出



3.今年度の実証実験

認知
度

農作物

= 大学祭の出店

活動内容

- ① 獨協の畑を作り大根白菜を学生が育てる
- ② 商品のラベル作成
- ③ 育てた野菜と米を販売
- ④ パンフレット配布



獨協畑



ラベル

大学祭での様子



パンフレット

フットパスコースの整備



フットパスとはイギリスを発祥の森林や田園地帯、古い街並みなど地域に昔からある、ありのままの風景を楽しみながらウォーキングができる小道のことです。（日本フットパス協会より）
もともと本村区長さんが集落でフットパスを取り入れていました。現在学生たちは新しいコースの開拓とウォーキングマップを作っています。フットパス散策では四季折々の本村地区を楽しむことができます。

教えて！みんなの調理法

#本村地区 #エコ米つり 投稿OK

文化祭で買った野菜を使ったご飯の写真や感想をお待ちしております。ぜひ私たちのインスタグラムまで送ってください。



福島県集落復興支援事業大井チームは、現在は6名で活動しています。

代表 猪爪 麻衣子（フランス3年）＊副代表 窪谷 ちひろ（英語3年）

飯田 佳暖（フランス2年）＊宮本 圭（国際環境経済2年）

清野 芽生（フランス3年）＊岡本 凱貴（法律2年）



集落復興支援事業？
野菜生産者と繋がれる。
福島のお米がうまい理由。
みんなの料理投稿が想像

購入者の反応



生産者と消費者の
繋がりができた！





=フットパスツアーの実施

活動内容

- ① ツアーの企画・参加者募集
(地域おこし協力隊、地区の人と協力)
- ② フットパスコースの視察
- ③ フットパスマップ作成
- ④ 芋煮会で意見交換



フットパスツアー・芋煮会の様子

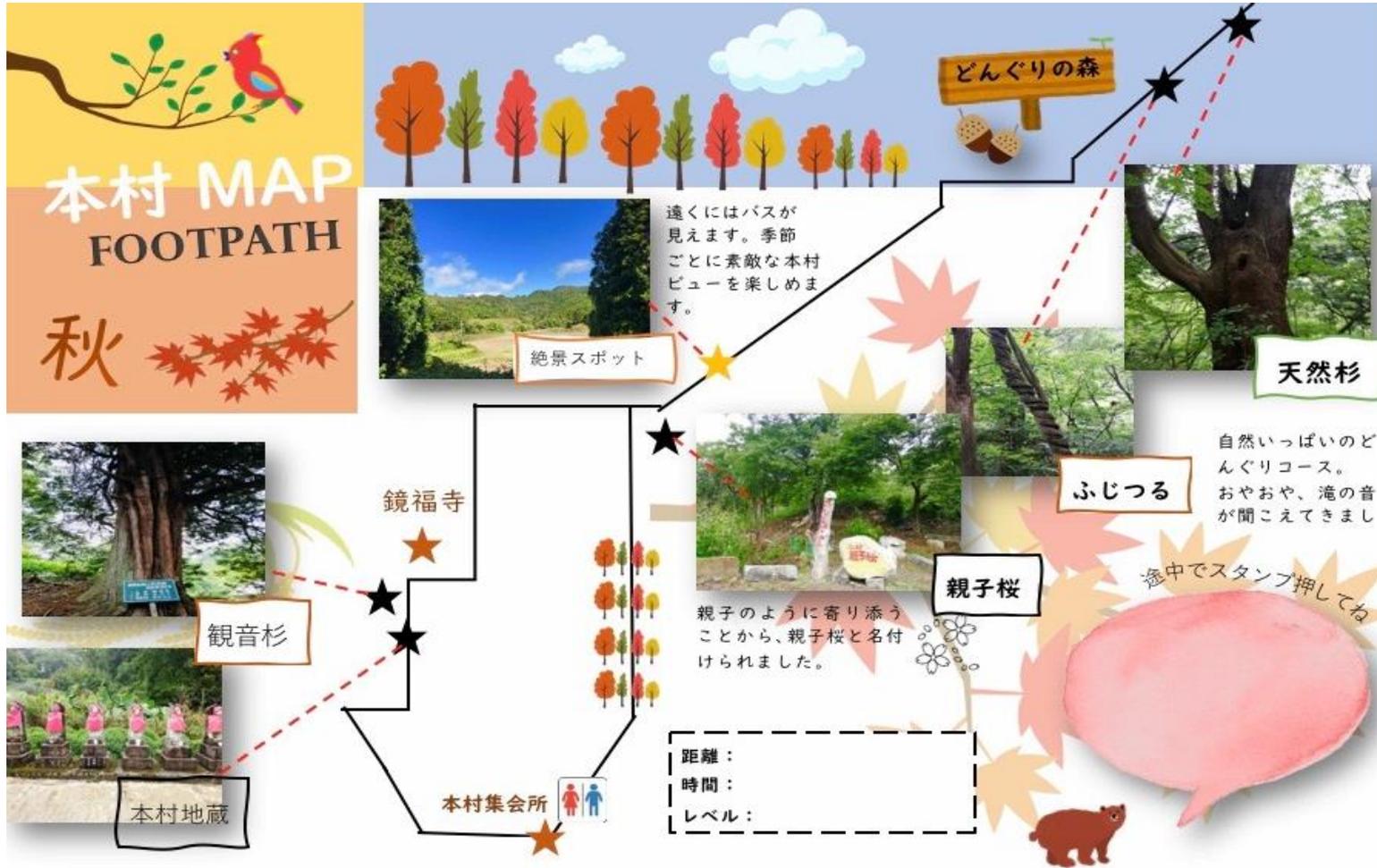


秋の景観を楽しみながら
散策！

お母さん手作りの芋煮を
食べながら意見交換



フットパスマップ作成



マップにして魅力・資源を可視化

A photograph of a vast field of white flowers, likely a type of clover or similar, stretching towards a dark, forested mountain range under a clear blue sky. A semi-transparent pink banner is overlaid across the middle of the image, containing the text '4.次年度に向けて'.

4.次年度に向けて

今年度の活動を踏まえた提案

物産展の出店

販売規模の拡大

フットパス

フットパスツアー+α



5.まとめ

Next stage!!!!

継続

チャレンジ!!

パワーアップ!!

ご清聴ありがとうございました

